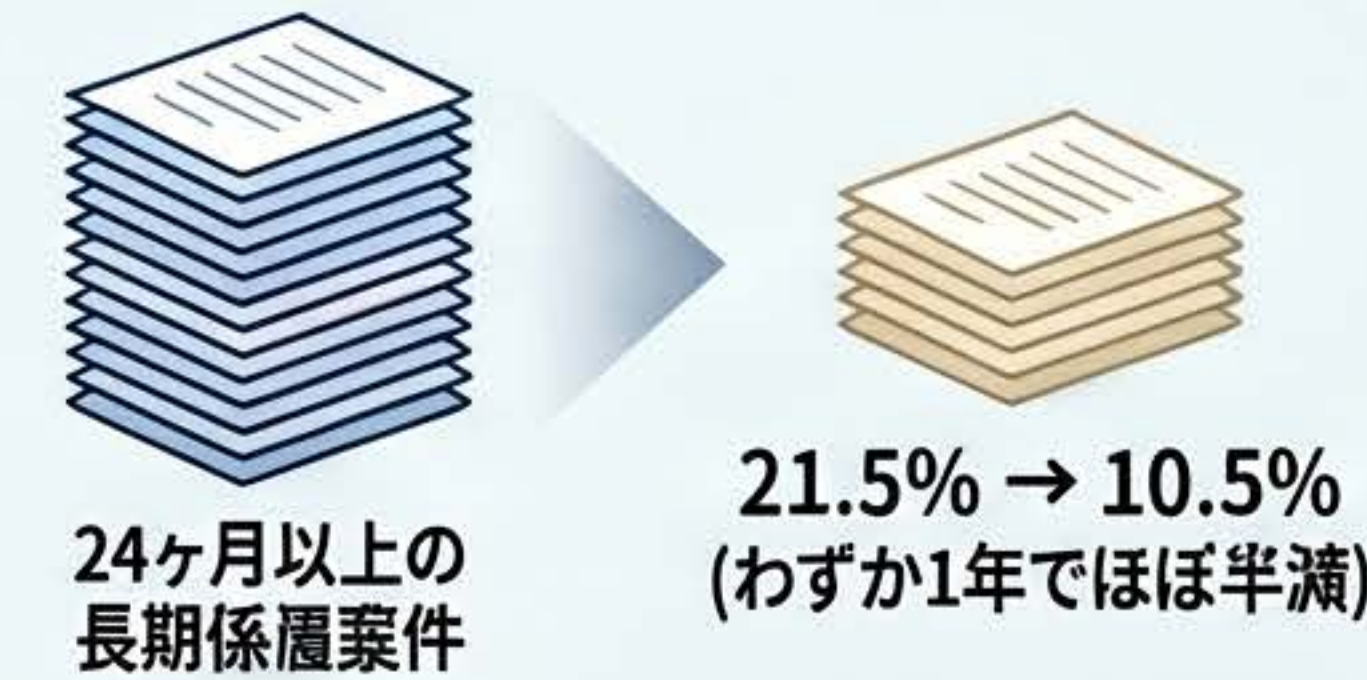


五庁審判部（IP5）の最前線：AIと国際協調が変える知財紛争の未来

五庁審判部の現状：統計で見るパフォーマンスの差



EPO(欧州)によるバックログの劇的削減

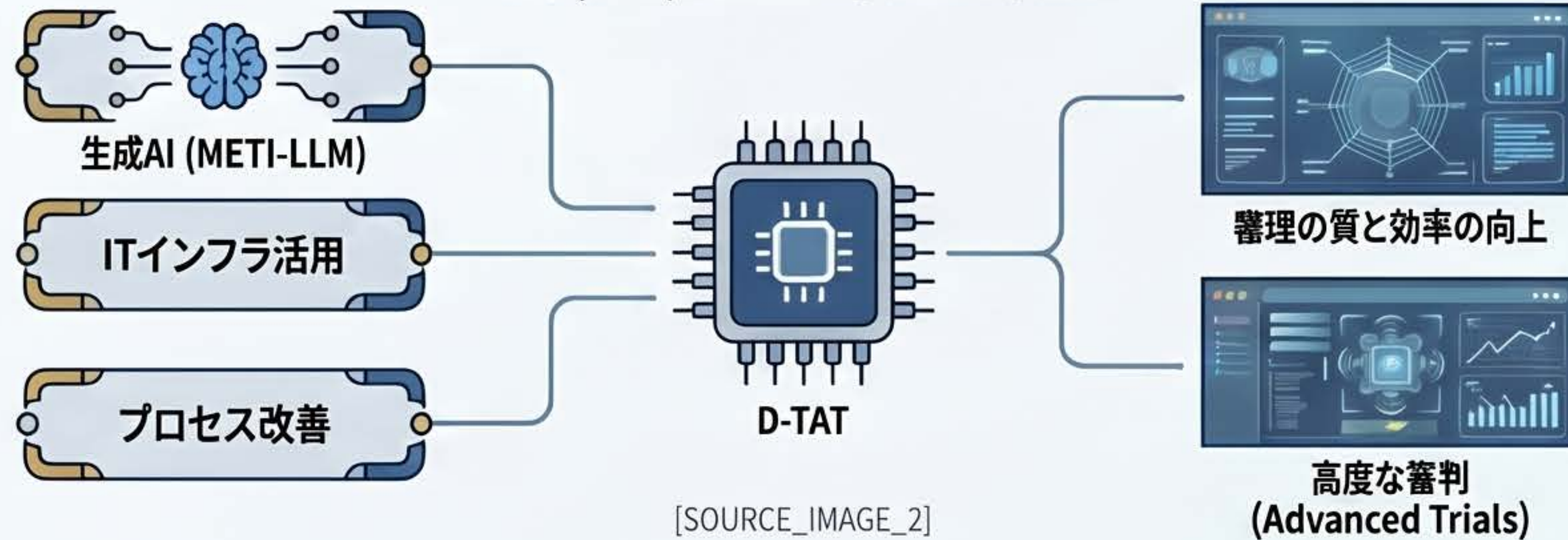


CNIPA(中国)を支える圧倒的な人的資本



AI駆動型審判への移行：DXの最前線

日本(JPO)の「D-TAT」戦略的枠組み



韓国(KIPO)のAI搭載ITシステム3カ年計画



中国(CNIPA)のインターネット証拠保全プラットフォーム



欧州(EPO)の音声AIによる諸事録自動作成



制度的イノベーションと知財戦略のパラダイムシフト

米国(USPTO)の「先行技術調査開示宣言(SDD)」



韓国(KIPO)の「アミカス・キュリエ」制度



日本(JPO)のSEP「必須性判定」の推進



「審判基準の調和」に向けた歴史的転換点

